

平成25年度 第3四半期の環境監視調査結果について

平成25年10月～12月までの水質調査の結果は、管理目標値を満足していた。また、海生生物については、過去の調査結果と比較しても顕著な変化は見られていない。

項目		調査時期	調査結果概要		
水質	陸域工事排水の水質	10月3日 11月6日 12月4日	管理目標値内であった。		—
			項目	調査結果	
			水素イオン濃度	6.9～7.3	5.0以上9.0以下
			浮遊物質 (日平均値)	2.0mg/L	150mg/L 以下
海生生物	潮間帯生物	10月3, 4日	植物ではクロメ、ヒジキ、サビ亜科など28種、動物ではヒザラガイ、イワフジツボなど31種を確認した。		写真1
	海藻草類	10月3, 4日	クロメ、ノコギリモク、イワノカワ科など31種を確認した。		
	底生生物	10月3, 4日	サザエやムラサキウニなど4種を確認した。		
	スナメリ	10月2, 10, 16, 23, 30日	計5回の調査でスナメリは確認されなかった。		—
	カクメイ科等の貝類	11月5, 6, 7日	カクメイ科の貝類は確認されなかった。 落石の危険性があるため、安全を考慮して、タイドプール2箇所のうち1箇所調査を実施した。		—

【参考】その他の環境調査結果

○カラスバト(10月～12月)

鼻線島において10月に鳴声を17回、姿を3回確認。また、12月に鳴声を3回確認した(写真2)。

○カンムリウミスズメ(10月, 12月)※11月は調査対象外

10月, 12月ともに確認されなかった。

【調査写真】

